

## サイエンスカフェの概要について（事後報告）

1. 開催日時：令和4年（2022年）12月3日（土）13時00分～14時30分

2. 開催場所：福岡市科学館 4階交流室1

3. 関係団体等：

主催：公益社団法人日本農芸化学会

共催：日本学術会議食料科学委員会・農学委員会合同農芸化学分科会

協力：福岡市科学館

4. 役割

挨拶：本城 賢一（九州大学大学院農学研究院 准教授・公益社団法人日本農芸化学会 広報委員）

挨拶：丸山 明子（九州大学大学院農学研究院 准教授・日本学術会議 連携会員）

講師：片倉 喜範（九州大学大学院農学研究院 教授）

加工食品についての紹介：中垣 誠（農事組合法人 福栄組合）

司会進行：板垣 早織、崎山 祥子（福岡市科学館）

5. 概要：

公益社団法人日本農芸化学会から本城が、日本学術会議食料科学委員会・農学委員会合同農芸化学分科会から丸山がそれぞれの活動について紹介した。

その後、片倉先生より「アンチエイジング食品の可能性～食べて健康増進～」と題し、食品による記憶機能改善の可能性についてご講演をいただいた。先生がこれまで取り組んでこられたアンチエイジング食品開発研究についてのご紹介のあと、今回のお話の中心であった認知症予防効果が期待されるイミダゾールジペプチドに関する研究成果をわかりやすく解説いただいた。

休憩を挟んで、イミダゾールジペプチドを豊富に含むはかた地どりの生産者である農事組合法人福栄組合様から鶏むね肉を中心とした加工食品をご紹介いただきつつ、コロナ感染防止対策を徹底した上で希望者が試食を行った。

その後の質疑時間では多くの方から質問が寄せられ、アンケートの結果、非常に満足度の高いサイエンスカフェとなった。

6. 参加人数：18名（講演者等を含まない人数）

講演者等：6名

7. 特記事項：

なし